

06 鯉のぼり

「五月晴れ」という言葉に見合う青空が広がっている 5 月 1 日を迎えました。

緊急事態宣言の延長や日々の感染された方の動向、亡くなられた方の報道等が続いております。子どもたちやご家族の健康が脅かされることがないことを切に願うばかりです。



さて、5 月ということでは例年ほどではないですが、鯉のぼりを街中で見かけます。毎年各地で行われていた「鯉のぼり流し」は中止となってしまった地域もあるようですが、それでもこの 5 月の晴れわたった空に、鯉の

ぼりが風を受けてたなびき泳ぐ姿は、日本の風景だなど、しみじみ感じます。

鯉のぼりについては中国にある「登竜門伝説」が起源であるという説があります。黄河の激流の難所を泳ぎきり、その中でも最大の難所である「竜門」を登り切った鯉が竜になれるというものです。この伝説にあやかり、子どもたちが困難に打ち勝って大成する姿を象徴して飾られたのが鯉のぼりだとのこと。

様々な困難、今がまさにその局面ではないでしょうか。子どもたちも、ご家族も、そして教職員一同も今のこの難局を乗り越えていきたい、そんな思いをもちながら、青空を泳ぐ鯉のぼりを通勤途中に見つめています。